

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

第三回製鉄作業會議打合要項

昭一三、一一、九

議題 第一酸性操業法ニ関スル件ニ就テ

一、 前回ノ申合せニ依リ 輪西、釜石、兼二浦ノ各作業所ニ於テ
 実施セル現狀ニ則シタル酸性操業法ノ成績ハ概シテ良好
 ナルニ依リ各作業所トモ今後引續キ此ノ種ノ操業ヲ実
 施シ之ガ完成ヲ期スルコト
 八幡製鉄所ニ於テモ作業上差支ヘナキ程度ニ於テ右同
 様タルコト

二、 八幡製鉄所東田第一熔鋇炉ニ於ケル酸性操業法ノ基礎
 的研究ハ引續キ実施スルコト
 調査研究項目ハ從來ノモノ、外左記ノ通り追加ノコト
 (1) 取鍋ノ煉瓦ノ研究 (研究所耐火材料研究員ト協力ノコト)
 (2) 混鉄炉裏煉瓦ノ研究 (全 前)
 (3) 脱硫方法ノ研究

日本製鐵株式會社

- (4) 硫黄、珪素及マンガソノバランスノ調査
 - (5) 鉄分ノ歩留ノ調査
 - (6) 鋇滓量ノ調査
 - (7) 塩基度ハ從來通りノ表示ニヨルモ参考ノ爲メ
- Molecular Percentage ヲモ表示ノコト
 尚鋇滓ノ流動性、粘性等ニ関スル根本的研究ヲ如何ニ
 スルヤニ就テハ本店ニ於テ考究スルコト

議題 第二熔鋇炉瓦斯利用ニ関スル件ニ就テ

熔鋇炉瓦斯ノ損失ハ釜石製鉄所ノ約一〇%ヲ除クノ
 外尚二五%内外ニ及ビ之ガ對策ニ関シテハ各作業所
 トモ夫々研究中ナルモ必要ナル瓦斯清淨設備、瓦斯
 量調節用汽缶等ハ之ガ設備ヲ促進スルコト

議題

第三、熱風炉ノ熱効率ニ関スル件ニ就テ

各作業所トモ熱風炉ノ熱効率ハ漸次向上シツ、アルモ
左記ノ諸点ニ就テハ尚研究ヲ進ムルコト

(1) 煉瓦ノ形状及性質

(2) 熱効率ノ計算方法ヲ統一スルコト

(2) ハ研究所ニ依頼シテ合理的ニシテ實際應用ニ簡便
ナルモノヲ定ムルコト

次回ノ議題

(一) 酸性操業ニ関スル件

(二) 熱風炉ノ熱効率ニ関スル件

(三) 熔鉍炉羽口ニ関スル件

(四) 衝風ノ漏洩ニ関スル件

日本製鐵株式會社

右ノ外次回迄ニ実行ノ件

(一) 棚落ノ意義統一ニ関スル件

(二) 熔鉍炉用煉瓦ノ標準化ニ関スル件

(一) 及(二)ニ就テハ成ルベク早ク各作業所ヨリ具体案ヲ
作製シ本店監理部へ提出スルコト

次回南催

南催地

輪西製鐵所

南催時期

昭和十四年五月